

## 彙報

### 東京大学史料の保存に関する委員会彙報

第二十六回 平成4年2月18日(火)

議題 一、東京大学史料室の利用状況等につ

いて 二、平成5年度東京大学史料センター(仮称)の概算要求について 三、『東京大学史紀要』第十号について 四、その他

摘要 議題一については報告があった。議題二

については事務局より説明があり、前年度と同様の規模で要求することで原案どおり了承された。議題三については報告があった。議題四では学内学術資料問題懇談会から所蔵資料実態調査報告書が出されたこと、史料のマイクログ撮影が開始されたことについて報告があった。

第二十七回 平成4年5月20日(水)

議題 一、東京大学史料室の利用状況等につ

いて 二、『東京大学史紀要』第十一号について 三、高木八尺文書目録について 四、その他

摘要 議題一については報告があった。議題二

については今後の予定につき報告があった。議題三については報告があり、今後の取り扱いについて意見の交換が行われた。議題四では委員長が長期海外研修するとの報告

があった。

第二十八回 平成4年9月24日(木)

議題 一、東京大学史料室の利用状況等につ

いて 二、『東京大学史紀要』第十一号について 三、『東京大学史料室ニース』第九号について 四、高木八尺文書目録について 五、佐藤銀五郎史料目録について 六、その他

摘要 議題一については報告があった。議題二、

三についてはそれぞれ報告があった。議題四については継続審議とした。議題五については公開することで了承された。議題六では委員の任期満了に際し委員長代理より各委員に対して謝辞があった。

第二十九回 平成4年12月3日(木)

議題 一、新委員長および新委員の紹介 二、

東京大学史料室の利用状況等について 三、平成5年度東京大学史料室予算(案)について 四、『東京大学史紀要』第十一号について 五、『東京大学史料室ニース』第九号について 六、その他

摘要 議題一については高橋新委員長から就任

の挨拶があったのち新委員の紹介があった。議題二については報告があった。議題三については事務局より説明があり原案どおり了承された。議題四については進捗状況につき報告があった。議題五については報告があった。議題六では資料の公開の是非に

ついて、今後とも継続審議していくこととした。

○東京大学史料の保存に関する委員会委員及び幹事の交代

平成4年4月1日付

委員(第5条第1号) 理学部高橋景一教授から  
鈴木秀夫教授

委員(第5条第4号) 平石直昭社会科学研究所  
教授から田中明彦東洋文化研究所助教授

平成4月10月14日付

東京大学史料の保存に関する委員会委員名簿参照

東京大学史料の保存に関する委員会委員名簿

平成4年10月14日発令

◎新任 ○再任

委員長	◎高橋 進	(法・教授)
委員	◎養老孟司	(医・教授)
	○国府田隆夫	(工・教授)
	◎高村直助	(文・教授)
	○鈴木秀夫	(理・教授)
	○田中 学	(農・教授)
	○岡崎哲二	(経・助教授)
	○鳥海 靖	(教養・教授)
	◎寺崎弘昭	(教育・助教授)
	◎廣部雅昭	(薬・教授)
	◎広井 脩	(社情・教授)
	◎藤森照信	(生研・助教授)
	清水忠雄	(図書館・館長)
	佐藤次郎	(事務局・局長)
	田中明彦	(東文研・助教授)
	益田 宗	(史料・教授)
	黒崎勝之	(庶務部・部長)
幹事	小川修正	(経理部・部長)

東京大学史料室彙報

平成3年11月より平成4年10月末までの東京大学史料室の事業概要は次のとおりである。

- ＜資料収集・調査活動＞
  - 史料寄託・受贈等
    - 平成3年12月6日金、元総長向坊隆関係資料寄託
    - 平成3年12月6日金、元理学部長松原行一関係資料寄託
    - 平成4年4月1日水、記念アルバム5冊寄託(法学部卒業記念アルバム昭30・3ほか)
    - 平成4年5月1日水、元文学部教授石井進関係資料寄託
    - 平成4年5月22日金、昭和6年度東京帝国大学要覧寄託
    - 平成4年6月12日金、元東京帝国大学農学部講師佐藤振五郎関係資料寄託
    - 平成4年9月21日水、記念アルバム4冊寄託(医学部卒業記念アルバム昭38ほか)
    - 平成4年10月27日火、元東京帝国大学農学部講師佐藤振五郎関係資料寄託
  - 受贈図書(図書名は「東京大学史料室ニュース」に掲載)
    - 平成3年11月～平成4年3月 27点
    - 平成4年4月～平成4年10月 79点
- 受贈ビデオ
  - 平成3年11月～平成4年10月 2点
- 購入図書
  - 平成3年11月～平成4年10月 1点
- ファイル資料
  - 平成3年11月～平成4年3月 3点
  - 平成4年4月～平成4年10月 11点
- ＜資料公開業務＞
  - 研究活動
    - 『東京大学史紀要』(年一回発行)
      - 編集・東京大学史料の保存に関する委員会
      - 発行・東京大学史料室
      - 第十号 一九九二年三月発行
      - B5判一七三頁
      - 六〇〇部印刷
      - 担当・高橋景一(理学部教授)
  - 広報活動
    - 『東京大学史料室ニュース』(年二回発行)
      - 第八号 一九九二年三月三二日発行
      - B5判八頁
      - 千部印刷
      - 担当・宮崎勝美(史料編纂所助教授)
    - 第九号 一九九二年十一月二十日発行
    - B5判八頁

千部印刷

担当：宮崎勝美（史料編纂所助教授）

○見学

●平成4年1月14日火、東京大学名誉教授参考のため一名来室見学。

●平成4年2月19日水、九州大学75年史編集室より史料室創設参考のため二名来室見学。

●平成4年3月26日木、大阪市立大学より史料室運営参考のため一名来室見学。

●平成4年5月25日月、名古屋大学より年史編纂参考のため一名来室見学。

○閲覧

●平成3年11月1日～平成4年1月31日  
閲覧者数延二名（学内二名、学外二十名）  
件名

入学関係調査のため『文部省往復』／江戸東京博物館で公開するビデオに東京大学を収録するため  
『東京大学百年史』／旧制高校の歴史調査のため  
『第一高等学校六十年史』／東京帝国大学教授寺尾亨に関する研究のため『東京帝国大学年報』／明治十六年事件調査のため『東京帝国大学五十年史料』／法政大学史料調査のため『文部省往復』  
／明治期の学生服装調査のため『東京大学百年史』  
●平成4年2月1日～4月30日  
閲覧者数延四〇名（学内五名、学外三五名）  
件名

入学関係調査のため『文部省往復』／加藤弘之日記復刻のため「加藤弘之日記」／B・H・チェンバレンに関する研究のため『文部省往復』／明治期の学生服装調査のため『東京大学百年史』／安田善次郎に関する研究のため「内田祥三史料」／東京大学附属病院の壁画およびレリーフ調査のため『東京大学医学部百年史』／東京帝国大学教授三好学に関する研究のため『法理文三学部一覽』  
／池田謙齋に関する研究のため『文部省往復』／加藤弘之に関する研究のため「加藤弘之史料」／外国人教師に関する調査のため『東京大学百年史』／日本における商科大学の創設過程研究のため『文部省往復』／工部大学校に関する研究のため「明治初期教育関係基本資料」／近代日本政教関係に関する研究のため「加藤弘之日記」  
●平成4年5月1日～8月31日  
閲覧者数延五五名（学内八名、学外四七名）  
件名

入学関係調査のため『文部省往復』／加藤弘之の政治思想研究のため「加藤弘之日記」／名古屋大学史編纂参考のため「紛争当時のピラ」／教育史研究のため『東京大学百年史』／外国人教師ヘルツ、バルトンの映像ソフト製作のため『文部省往復』／工部大学校に関する研究のため「Imperial College of Engineering Report for Period 1873-77」／附属図書館に関する研究のため「帝国大学年報」／曾祖父の経歴調査のため「卒業生名簿」／明治期の有感地震記事および明治24年濃

尾地震被害アンケート実施のいきさつ調査のため「加藤弘之日記」／倉橋惣三に関する調査のため『東京帝国大学一覽』／附置研究所の歴史に関する研究のため『文部省往復』／木下広次に関する研究のため『東京帝国大学一覽』／井上哲次郎に関する調査のため「井上哲次郎史料」／日本近代教育史研究のため「井上哲次郎日記」  
●平成4年9月1日～10月31日  
閲覧者数延三二名（学内十名、学外二名）  
件名

入学関係調査のため『文部省往復』／近代学校体育史研究のため『帝国大学二年報』／「プロムナード東京大学史」出版の資料調査のため『文部省往復』／山上御殿の調査のため『東京帝国大学一覽』／藤沢利喜太郎に関する文献調査のため『文部省往復』／お雇外国人教師ウエストに関する調査のため『文部省往復』／附属病院第二外科百年史編纂の資料調査のため『文部省往復』／お雇外国人教師に関する調査のため『帝国大学年報』

○照会

●平成3年11月1日～平成4年1月31日  
摘録

（学内事務）  
昭和30年代文学部教授であった「林東海」の読み方は「はやしめぐみ」／明治29年工科大学電気工学科の卒業生に「野口遼」という人物がいたか  
「在籍」

(その他学内、および一般)

工科大学本館の建物に真鶴産の小松石が使われていたか「当時の見積書には石の名称は出てこないがメモには小松と書かれており使われていたものと思われる」／雑誌「向陵時報」の所蔵の有無「無」／第一高等学校の歴代校長を知りたい／配属将校増員問題報告書の所蔵の有無「有」

●平成4年2月1日～4月30日

摘録

(学内事務)

医学部の前身である「東校」の読み方「どうこう」／お雇外国人教師グリフィスについて知りたい／明治10年代にイギリスのグラスゴー大学と東大とで資料の交換を行ったらしいがリストのようなものはないか「不明」

(その他学内、および一般)

工部美術学校について知りたい／東京法学院とは法学部の前身か「中央大学の前身」／工学部造兵学科の変遷を知りたい「『東京大学百年史部局史Ⅲ』に記載／明治後半に創刊された『新思潮』という本は現在どうなっているのか／昭和39年の大河内元総長の卒業式告示の全文が見たい／明治37年9月頃の総長と文科大学長は誰か「総長山川健次郎、文科大学長坪井九馬三」／卒業式の告示で「社会に送り出すのは、狼の群れの中に羊を入れるような…」と述べた総長は誰か「昭和28年3月の矢内原総長」／明治の初めに現在の新宿御苑に農事修学場があったが当時の図面の有無「無」

／お雇外国人教師ベルツについて知りたい／お雇外国人教師モースについて知りたい／昭和26年の卒業式はいつ行われたか「3月28日」

●平成4年5月1日～8月31日

摘録

(学内事務)

昭和17年9月に中倉文一という人物が卒業しているか「法学部政治学科卒業」

(その他学内、および一般)

大正5年頃の文科大学の建物写真の有無「有」／明治期の教官に落合直澄という人物がいたか「いない」／教養学部駒場寮の設計者は誰か「内田祥三元総長」／東京開成学校に大木房英という人物がいたか「明治9年の『東京開成学校一覽』の名簿に在る」／野口英世に関する資料の所蔵の有無「無」／恩賜の銀時計が贈られたのはいつからか「明治32年から大正7年」／農学部が駒場から本郷に移転したのはいつか「昭和10年7月」／お雇外国人教師ユーイングについて知りたい／医学部の前身である種痘所があった場所を知りたい「神田お玉ヶ池松枝町元誓願寺前 現在の千代田区岩本2-13-20辺り」／制帽のデザインは誰のものか「和田義隆」／昭和10年頃あった東京文理科大学とは現在のどこの大学か「東京教育大学の前身」／第11代將軍徳川家斉の第21女「浴姫」の読み方は「一般的にはようひめ」だが一部の研究者は「やすひめ」と読んでいる」

●平成4年9月1日～10月31日

摘録

(学内事務)

明治37年文科哲学科を卒業した乗杉吉寿の卒業論文の題目を知りたい「実践哲学か」

(その他学内、および一般)

昭和21年頃工学部の教授であった山崎匡輔氏の読み方「やまざききょうすけ」／学徒出陣の時答辞を読んだ江橋慎四郎氏の連絡先を知りたい／附置研究所長が評議員となったのはいつからか「昭和28年」／大講堂で学徒出陣の壮行会を行っているか「昭和18年11月」／インドのネル首相が東大で講演を行ったのはいつか「昭和32年10月8日」／昭和21年度の女子入学者の氏名を知りたい／昭和20年9月に長崎明という人物が卒業しているか「農学部農業土木学科」／昭和11年にあった東京高等農林学校とは現在のどこか「東京農工大学」／航空研究所の廃止および理工学研究所の設立年月日は「昭和20年12月31日、昭和21年3月29日」／恩賜の銀時計を賜った氏名を知りたい／田無寮の閉寮はいつか「昭和63年3月末」

○小目録作成

●「高木八尺史料目録」

●「佐藤鋺五郎史料目録」

△その他

●平成4年1月7日火、史料室所蔵資料の劣化状況調査のため国文学研究資料館国立史料館より4名

来室

- 平成4年2月～3月、『文部省往復』マイクロフィルム作成（明治16年から大正6年まで約三九、〇〇コマ）
- 平成4年3月4日水、「東京帝国大学五十年史料」を図書館に返却
- 平成4年5月29日金、国立公文書館にて資料の閲覧および公開についての教示を受ける

## 編集後記

今回から編集を担当することになりました。不慣れた編集担当者にもかかわらず、執筆者の先生方および事務局のご協力により、予定通り、第十一号を刊行することができました。深く感謝いたします。

専門（経済史）の関係で閲覧・利用者として史料に関わってきましたが、東京大学史料の保存に関する委員会に参加して、史料の管理者の立場となりました。事務局の方々の委員会での報告を聞くにつけ、史料の保存・管理がいかに時間と労力を要するものかを、あらためて認識させられます。今後も皆様のご協力を得て、東京大学史料と紀要の充実に努めたいと思います。

（岡崎哲三）